

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和3年9月15日（水）15時30分～16時00分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、磯田係員、松末技術参与

北海道電力株式会社：藪執行役員 他8名 ※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・泊発電所の基準津波に関するコメント回答（令和3年9月3日審査会合における指摘事項）

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	原子力規制庁の谷です。それでは面談を始めたいと思います。
0:00:10	ベンダーの内容としては、
0:00:13	9月3日の審査会合日本回答縁部に想定される地震に伴う津波なんですけど、これのラップアップということで、
0:00:21	行いたいと思います。
0:00:24	ちょっとざっと
0:00:26	いただいている資料説明してもらっていいですか。
0:00:33	北海道電力の青木から説明させていただきます。資料の2ページに指摘事項として三つ挙げさせていただいております。こちらについて確認させていただきます。まず一つ目、貯留堰を下回る時間の評価について、
0:00:49	朔望平均干潮位を考慮した上で、断層パラメーターによる影響の分析を行い、地形モデルごとに結果を取りまとめること。
0:00:59	続きまして二つ目、パラメータスタディ評価因子の影響分析について当北海道成功機の東端を網羅する検討の解析結果を含めて整理をすること。
0:01:11	続いて、波源位置を東へ移動させる検討として、断層パターン5及び断層パターン8を検討対象としない理由について定量的な評価結果を用いて説明すること。
0:01:24	四つ目。
0:01:26	た防波堤もしくは南防波堤の損傷状態としてありとなし以外の中間的な損傷状態を考慮しなくてもよい理由を示すこと。
0:01:37	続いて五つ目、敷地北側防潮堤の損傷による影響確認について参照を考慮した場合と考慮しない場合のせい変動量の差分について整理し、
0:01:48	損傷によるニシキ津波評価への影響を説明すること。
0:01:53	また、損傷考慮した場合において、敷地北側防潮堤内部の建屋及び防潮堤乗り越え道路をなしと設定する理由について示すこと。
0:02:04	最後津波評価における海域活断層のFB正断層の波源モデルについて地震動評価における不備について断層の震源モデルで考慮している面倒残6山などの知見を踏まえた上でも、現状のモデル設定は妥当であることを示すこと。
0:02:23	以上六つの指摘事項として今回説明させていただきました説明は以上です。
0:02:31	規制庁タニです。じゃあ順番にですねちょっとあの会合での趣旨っていうのを確認していきたいと思いますが、まずNo.1なんですけど、これ
0:02:42	こういった検討してくださいって言うてるのは言うてるんですけど、これの目的っていうか最終的には、今のパラスタで、時時間のパラスタ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:53	ここの、これが概ねカバーできているのか、そういったことを確認する目的って というようなこと私言ってると思うんですけど。
0:03:03	その何を何を最終的に検討として行うのかっていうのもちょっと入れてもらえたら らと思います。
0:03:13	規制庁ナイトウですけれども、えっとねまずはパラスタというか、計数基本ケー スを1パターンをふやしているっていう形になってるんだけど近づいたケース についてとってそれで今までやってたやつ潮位が
0:03:28	上がる側の大きいやつとかをやればいいんですっていう考え方で今北海道電 力整理しているんですけれども、
0:03:38	回復といったように、
0:03:39	じゃあ近づけてないケースってどういうケースなのかってことも含めてよく考え なきゃいけないんだけど。
0:03:47	近づけたケースでやるっていう考え方については上げ側については近づけば 大きくなるっていう傾向が把握できているから大丈夫そうかねとよく検討しな きゃいけないけどという前提のもとで、下が終わって近づけば良い近づいた やつの影響大きいや続き見れば、
0:04:07	下げ側のやつをカバーできているのかどうなのかっていうのはちょっとようわ かんないですねと。特に今の北海道電力の説明だと。
0:04:17	町長貯留堰を下回る時間のやつについては、カバーできてるって言ってんだ けどその説明が何でカバーできてるのかようわかんなくて、
0:04:28	長寿貯留時間に対して十分余裕があるからいいんですって言うけどそれ は貯留堰の設計の話であって、選定の話じゃないんですよ。
0:04:38	基準津波の
0:04:40	敷地に影響の大きい波源を選定するっていう考え方ではないので、その辺を 含めて、下げ側特にいい貯留堰を下回る時間の
0:04:51	ものの波源を選定するという考え、
0:04:55	波源を選定するという中でどういうふうに整理するのかというのはよく整理して くださいという趣旨なんです。
0:05:20	北海道電力オクデラでございます。今の明確な出資理解を再度させていただ きましたので、その方向で整理させていただきたいと思います。
0:05:33	はい、規制庁に当たりますよろしく申し上げますで言うと会合では言わなかつ ただけど、前の位置に置くときには、傾斜角が大きいものについては汎用飛 び出ていることについて許容するという考え方でやっている中でも新たに設 定するやつはそれを超えてくる飛びてる形。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:52	に設定するって言うてるんですよね、その考え方はもう前に説明してるやつと今回新たに設定したモデルの考え方っていうのは整合してないのでその辺も含めてよく整理をしていただけますか。
0:06:03	。
0:06:07	北海道電力オクデラでございます。承知しました。
0:06:17	続いてNo.2については、こういったことでいいかと思います。
0:06:25	No.3についてはですね、これちょっと気になったんですけど、会合では、
0:06:31	段差パターン5のことは明示的に売ってますけど、パターン⑧っていうのはですね、特に
0:06:38	介護で言ってないと思うんですけど、これは8も。
0:06:43	整理されるっていうことをこう言いたいのか。
0:06:47	私たちもって言いましたっけ。
0:07:06	北海道電力アオキです。
0:07:08	前回の資料ですと断層パターンごと8を実施しない理由について、定量的ではなくて定性的な理由を書いておりますのでその観点で、次回の会合、次回の審査資料においては断層パターンをと。
0:07:23	断層パターン8の両方とも検討対象としない理由について改めて説明させていただきます。以上です。
0:07:40	はい。そうですねあそこを書いてあることをしっかりと説明するっていうことですね。で、あとはこの定量的なっていう言葉なんですけど、別にこれはパターン棒ですね、動かしたので、計算しなさいとか言ってるつもりはないっていうのはわかってますよね。今の
0:07:57	分析結果等用いて、どういう傾向があるのかきちっと整理してくださいというのが会合の趣旨だったんですけど、何かこのまま定量的ってこうパッと書くと、まるで計算するのかなっていうイメージに
0:08:12	思ってしまうんですけどその辺の認識は、
0:08:15	大丈夫で大丈夫ですかというか、はい。
0:08:19	北海道電力オクデラでございますが、同様の認識です。ちょっと確認なんですけれども、8款8、今ここのコメント書かせていただいているターン8とか定量的なっていう言葉を国会を招くようであれば削ったほうがよろしいですかね。
0:08:39	ここと8億組み合わせで我々からその整理していくっていうのはそのようにやっっていこうかとは思っているんですけども、コメントとして残すものとしたらよろしいですかね。
0:08:52	規制庁の伊藤ですけども1とね、まずね、我々、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:58	パターンごとパターン発注を組み合わせて検討してくれとは何も言ってなくて、
0:09:03	解放で言っているのは、
0:09:09	縁部の東端の恥のところから立ち上がって 45° で立ち上がるパターンというのが、距離が近い形になるはずなんだけれども、それを考えなくていいとするのは何でなのかと明確に答えてくださいっていうそこがまず第 1 なんですけれども、
0:09:26	よろしいですか。計算してくださいと言ってないって趣旨なんですけど。
0:09:35	電力のムロタですけど同じような考えでございまして今ある結果をから東に寄せるケースでパターンこうであったり白金の
0:09:45	角度が建ってるケースをやらなくてのように整理するという趣旨ですので、はい。
0:09:54	えっとね、規制庁側ですけど、要する。
0:09:58	要するケースを考えてくださいと言ってるわけじゃなくて、基本的なパターンとしてあるのは認識してるんだけど、距離が近ければ大きくなるという傾向がある中で縁部の東端の下端から立ち上げる。
0:10:15	っていう、
0:10:17	モデルを考えなくていいとしている考え方がよくわからないから、そこをちゃんと説明してくださいって言ってるんですけども、よろしいですか。
0:10:28	北海道電力のムロタですけどそのような趣旨で今発言したつもりでした。すいません。
0:10:35	一応言いますけど、タニですけど、2.5 の話というよりか、どっちかという御社の整理している中では 2.4 の中で 50km という範囲を決めたんだけど、その中でももっと動くんじゃないのっていうのを、それずっと 1 個前の会合でも言ってると思うんですね。
0:10:53	そのことについてパターン 5 についてコメントしてるんで、その辺も 1 個前の会合を
0:11:02	指摘もちょっと踏まえていただけたらと思います。
0:11:06	その 1 個前の会合の指摘に何か十分答え出てないんですよ。
0:11:11	そこがこの指摘の内容です。
0:11:18	わかりました。
0:11:21	さらに寄せるっていう話とはちょっと置いといてですね。
0:11:46	規制庁タニですけど、大丈夫ですか。
0:12:36	規制庁ですけど、何もお答え
0:12:42	してないですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:49	北海道電力オクデラでございます。ちょっと当初し、
0:12:56	記
0:12:58	はい。
0:12:58	9月27日のコメントも含めて整理していきたいなと思います。
0:13:09	。
0:13:09	すみませんすみません、えっとね、ごめんなさい。私の言い方悪かったですね、1個前というのがそうですね例は元年9月の
0:13:18	コメントですね。
0:13:22	00は元年9月27日審査会合の
0:13:27	今回の資料で言いますと、No.5としているコメントにそうですね。はい。
0:13:35	そちらのほうの内容も踏まえて整理していきたいなと考えております。
0:13:41	はい、お願いします。
0:13:43	ちょっとここで言うと、このNo.3と関連なのかちょっと別の話かもしれないですけど、あとはねこの
0:13:51	日
0:13:53	東側寄せるケースの考え方をちゃんと説明してくださいと。
0:13:58	言ったことを言ってるんですけど、
0:14:02	網羅しているように見える10kmじゃなくて15kmにする話だとかなんで5kmピッチなのかとか、その辺は今のここ、この指摘事項で言うと、どっか入ってるんですか。
0:14:24	北海道電力オクデラでございます。そちらのほうは記載を適正化したり過失するつもりで当然ありましたけれども、
0:14:36	ちょっとこちらからあわせて確認なんか確認してよろしいでしょうか1点。
0:14:43	はい。
0:14:44	全般、ヒアリングですね、7月26日のヒアリングでコメントを何点か事実確認を受けてたと思うんですけど、
0:14:55	この2-4章と2-5章を我々は分けていたというのが、ちょっと2-5章っていうのははみ出し部分網羅するぞというところで明示するために少し
0:15:07	追加でやったことがわかりやすくするという我々の意図があったんですけども、
0:15:12	わかりづらいというようなやりとりがあったなと、位置付けが、その中で、2度4と2-5をきちっと合わせて統合したらどうかというような趣旨の事実確認もあったと思うんですけど、
0:15:29	そういった中で今おっしゃってた。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:34	コメントも含めて章を統合して整理したほうがいいのかどうかっていうところをちょっとそこら辺、この前の会合では、コメント等なかったので、
0:15:47	当しようかなという所迷っていたところなんでしょう、いかがなものでしょうか。
0:15:53	ちょっと確認なんですけれども、規制庁ナイトウですけれども、我々がこういうふうに資料を作ってくださいという話じゃないと思います。北海道電力がどう考えているのかってということだと思います。我々が知り得会合でもかなり鴨居指摘してましたけど、
0:16:08	前のパターンでカバーできてないところがあるんだけど、どうするんですかってことに対して、いやパラスタで分ですというのであればパラスタの一部だから、
0:16:21	基本ケースが前のものであって、それについてパラスタを十分な範囲で振りますかっていうことになるわけだから、
0:16:28	それは当パラスタの一部であって、
0:16:33	やらなきゃおかしいですよって話ですよ。でカバーできないから新たな波源を設定をするんですって話であれば、別枠になるけど、それでやるのであれば前においては、前回の時に言っていたカバーできてないやつっていうのは、
0:16:49	どういう位置付けなのかっていうこともよく整理しなきゃいけないんで、それは北海道電力と、どういう考え方で整理しているのかって事をきちっと
0:16:57	書いてもらわなきゃいけないってことを我々言ってるだけであって、どういう形で資料を作ってくださいという話ではないと思いますけど。
0:17:13	北海道電力オクデラでございます。
0:17:16	我々としては、パラスタの一環ということで考えておりますので、統合した形で整理資料今の御趣旨理解しておりますので、統合した形で資料を整理しているかなと考えてございます。
0:17:47	既設のナイトウですけれども、パラスタによるもう整理なんですって言うとそれがわかるように整理してくださいっていうそこをパラスタの整理だっというんだったら、前回のやりとりやってもよくわかんなかったんだけど。
0:17:59	御意思東二誤記なり 10 キロ寄せますという話については、それって、パラスタなんですか。当遠方カバーできるような位置におきますという説明をされているように聞こえていて、それって、パラスタなんですか、っていう気もしますので、
0:18:19	そこはちゃんと整理してください。
0:18:23	北海道電力オクデラでございます。1 のパラスタの一環と考えておましてそこら辺の位置付けがわかるように、また 5km10kmというような単位ですらしている理由考え方についてもあわせて整理して提示したいと考えております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:44	排気筒です考え方抑制してください。パラスタの位置付け、
0:18:48	としてね、縁部をカバーするようにパラスタをしますというであれば、当初の置き方がおかしいですって言って裏返しそうそういうことを言われてるって話になりますので、その考え方抑制してください。
0:19:07	北海道電力オクデラでございます。了解しました。
0:19:15	はい規制庁刀禰です。次のNo.4 なんですけど、まあまあ
0:19:21	これについては書いてる通り、
0:19:24	理由というか、どう考えて、こういう
0:19:28	ありなしだけを考えればいいとしてるのかっていうのをしっかり説明してくださいということで指摘しています。
0:19:38	ナンバー5についてはですね。
0:19:42	一つ目のぼろはこの万この通りでして、
0:19:48	ちゃんと今データ
0:19:50	出してるんだけど、それが具体的にどれぐらい差異があるのかとか波源としては変わるのか変わらないのか、会合で説明を受けた内容をしっかりとですね本編のほうで説明してくださいと。
0:20:02	ということで、ただまた以降の話なんですけど。
0:20:07	これ乗り越え道路なしとする理由を示すことって、まあまあすん。
0:20:14	なしとしていいんだっていうことについてはですね、何か波源の波源の選定される波源への影響は生じないとするのが何によるものなのかっていう根拠というか、そういったものを示してくださいと、局所的に水位が上がるようなことがあるのかないのかとかですね。
0:20:33	しっかりと説明していただけたらいいかなと思ってますので、
0:20:37	それは趣旨がわかってますよね。
0:20:45	北海道電力オクデラでございます。収支の方に理解してございます。
0:21:00	規制庁のカイダです。6 番なんですけれども
0:21:03	一言で言うと、ここに書いてある通りで、
0:21:07	地震動評価のほうで使ってる
0:21:11	断層の下端の幅、
0:21:13	こういった知見を踏まえた上でも、今のモデル設定が妥当であることを示すことと、
0:21:20	いろいろ説明あったと思うんですけれども、その幅が小さいほうが滑り量が大きくなって、
0:21:27	で保守的なんだっていう説明それ自体はわかりました島の
0:21:31	そういったことだと思いますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:33	今後FB2とか、海域の活断層の説明の中ではこういったところをちゃんと盛り込んでいって説明をしていただきたいということで、
0:21:45	趣旨ですので、こういったことかなと。
0:21:49	思います。
0:21:51	その中のその通知の善し悪しはまた、その中で確認させていただきます。
0:21:59	以上です。
0:22:10	規制庁ナイトウですけれども、ここの指摘事項に入っていないんですけれども、
0:22:15	解析に用いた等防潮堤内の
0:22:21	9条をどうしてるのかがわかるようなものを示してくださいということをお願いをしてわかりましたって話になってるんですけども、それはどこに含まれてるんですか。
0:22:41	北海道電力オクデラでございます。記載の適正化みたいな、決してキーの一環として認識をしておったんですがこのコメントの中には入れておりませんでした。
0:22:55	コメント明示したほうがよろしいでしょうか、規制庁の後ですけど、これ、前提条件だから、記載の適正化ではありませんので、きちんとコメント対応してください。
0:23:08	北海道電力オクデラでございますが、コメントの追加の追加して明示するようにいたしますが、対応はもちろん、そのように考えてございます。
0:23:40	。
0:23:42	はい。一通り指摘事項を確認したと思うんですけど、北電から何かあれば、
0:23:50	確認したいこととかありましたら、
0:23:55	北海道電力の青木です。先ほど我々が7月26日のヒアリングの中で確認事項ございまして、その中で、会合で、特に
0:24:08	やりとりがなかった事項ということで、No.5の指摘事項にも関連するんですが敷地北側防潮低の損傷による影響確認というところで波源選定に影響があるかないかというところで追加解析を実施しております。
0:24:25	その追加解析の結果についても次回の審査資料の中で説明させていただきたいと考えております。
0:24:32	あと、
0:24:34	以上です。
0:24:39	はい規制庁刀禰です。その追加解析っていうのは具体的にちょっと今イメージできてないんですけどこれはあれですかね、防潮で乗り越え道路とか、内内部の建屋とかその辺の解析の話を言われてるんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:55	北海道電力のアオキですと前回の資料ベースで言いますと、敷地北側防潮低の損傷状態として①から③の知見モデル例を説明させていただきました。その中の対象ケースとして、
0:25:10	ステップパラメータスタディのうち、後段のステップ4の最大ケースのみ。
0:25:16	確認をしていたんですがそれ以外のケースというところで、パラメータスタディの前半のケースについても波源選定に影響あるかないかという所追加解析で確認しております。
0:25:41	はい、規制庁投入する5本の簞膨張とんと防潮で北側防潮について、よりあれですかね定量的なデータもふやして説明したいですということまで理解していいですか。
0:25:58	その通りです。
0:26:01	はい、わかりました。
0:26:04	はい。資料見させていただこうと思います。
0:26:09	特になければ、
0:26:11	面談のほうは終わりにしたいと思いますけどよろしいですか。
0:26:17	北海道電力オクデラでございます。以上で理解いたしました。
0:26:24	最後にちょっと1点確認して起きたかったんですけどこれを評価していつぐらいに次のこの検討結果を
0:26:34	出す予定とか、今考えがあれば聞かせてください。
0:26:54	北海道電力オクデラでございます。整理のほうが社内CDのほうで10月上旬までかかる見込みとなっております10月中旬に御説明させていただければというような見込みで、
0:27:10	検討を進めてございます。
0:27:16	はい規制庁谷です。10月中旬以降ヒアリングということで、こちらも考え、考えときますので、よろしく願います。それでは本日の面談は非常に多岐いたします。お疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。